

工事作業安全上のご注意

必ずお守りください

工事作業時の事故防止と、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った工事作業をした時に生じる危害や、損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

Table with 3 columns: 指定以外の端子に電源 (AC100V) を接続しない、電源電圧 (AC100V) 直接端子の所に指定以外の電圧 (例:AC200V) を接続しない、電源 (AC100V) を入れたまま配線工事しない。 Includes various warning icons and text.

注意

Table with 3 columns: 浴室などの湿気が多い場所やホコリの多いところに置かない、直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所に置かない、水や薬品のかかる場所に置かない。 Includes various warning icons and text.

お願い

- 配線工事及び機器取付工事には下記の資格が必要です。(1) 電気配線工事…「電気工事士」(2) 自火報工事…「消防設備士」甲種4類

※ 商品同梱の取扱説明書を併用願います。

- AC100V以上の電力線と各センサー、付属機器間の配線は別配管工事とするか、配管工事しない時は電力線から、1m以上離して配線してください。● この商品は他のHA機器（セキュリティユニット、留守録ユニット、電灯線HAなど）と系統的に接続できません。● 日本国外で設置し、使用することはできません。

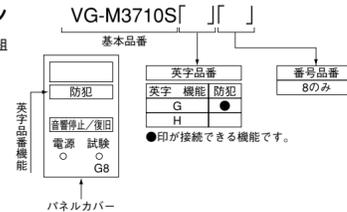
概要・特長

本装置は、集合住宅用室内親機でセキュリティ機能（火災・ガスもれ・非常など）以外に下記特長を有する消防予第220号対応GP型3級受信機です。・ガスもれセンサーの接続端子は2端子化（有電圧/無電圧式により接続端子変更は不要）。

室内親機バリエーション

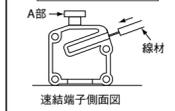
室内親機は、システムによって機能組み合わせができます。

(例) VG-M3710S「」「」について

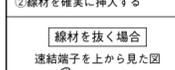


接続連結端子の結線方法

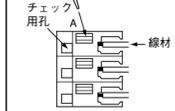
線材を挿入する場合



線材を抜く場合



チェック用孔



2 接点出力アダプター結線図

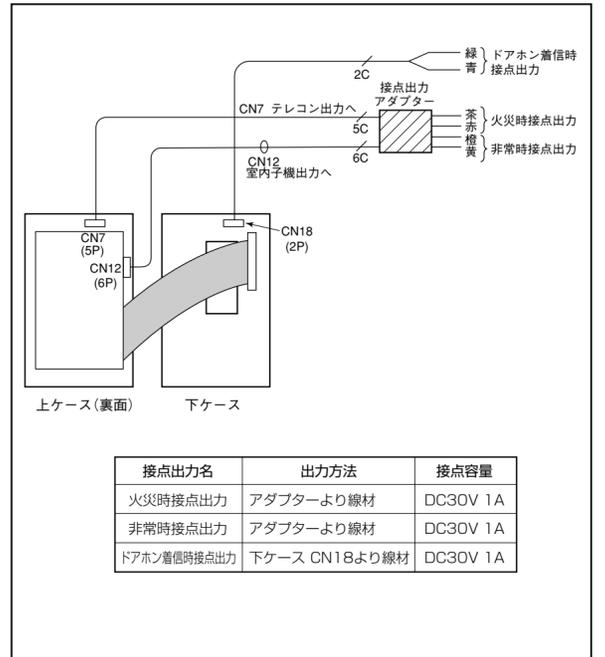
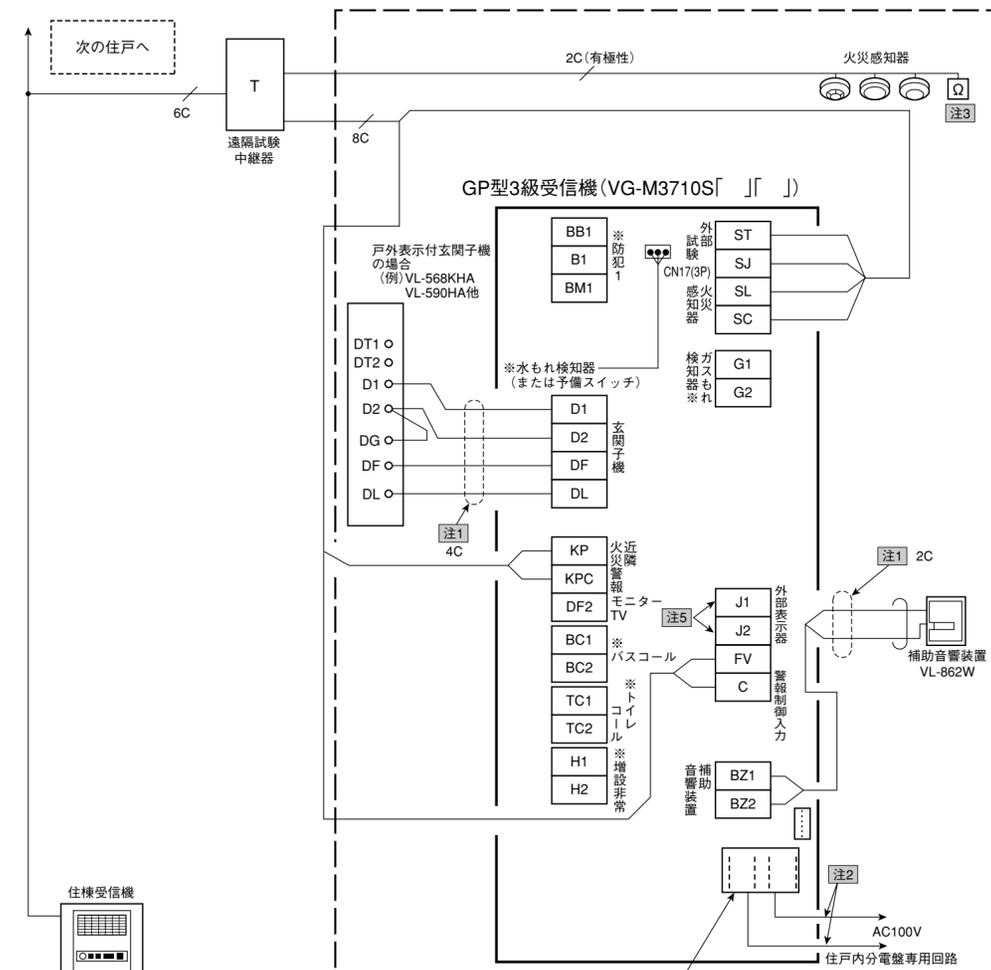


Table with 3 columns: 接点出力名, 出力方法, 接点容量. Lists output types like fire alarm and normal alarm with their respective methods and capacities.

1 配線接続例 住戸内のGP型3級受信機の接続方法

共同住宅用自火報設備〔特例基準220号対応〕



お願い

本GP型3級受信機が接続可能な遠隔試験中継器、住棟受信機、火災感知器、火災感知器用終端器はホーチキ社製に限定されます。接続方法、配線本数等の詳細はそれぞれの機器の説明書を参照。

- 注1 耐熱電線 0.9φ
注2 耐熱電線
注3 SL、SC端子間の終端抵抗をはずし、火災感知器(遠隔試験機能付)の最遠端に、遠隔試験中継器付属の終端器(Ω)を接続してください。
注4 下記「施工設定スイッチ」のNo.4が右側であることを確認してください。

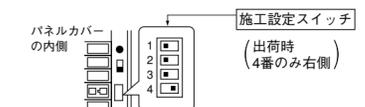


Table with 3 columns: スイッチNo., 左側, 右側. Lists switch settings for various functions like water leak detection and fire confirmation.

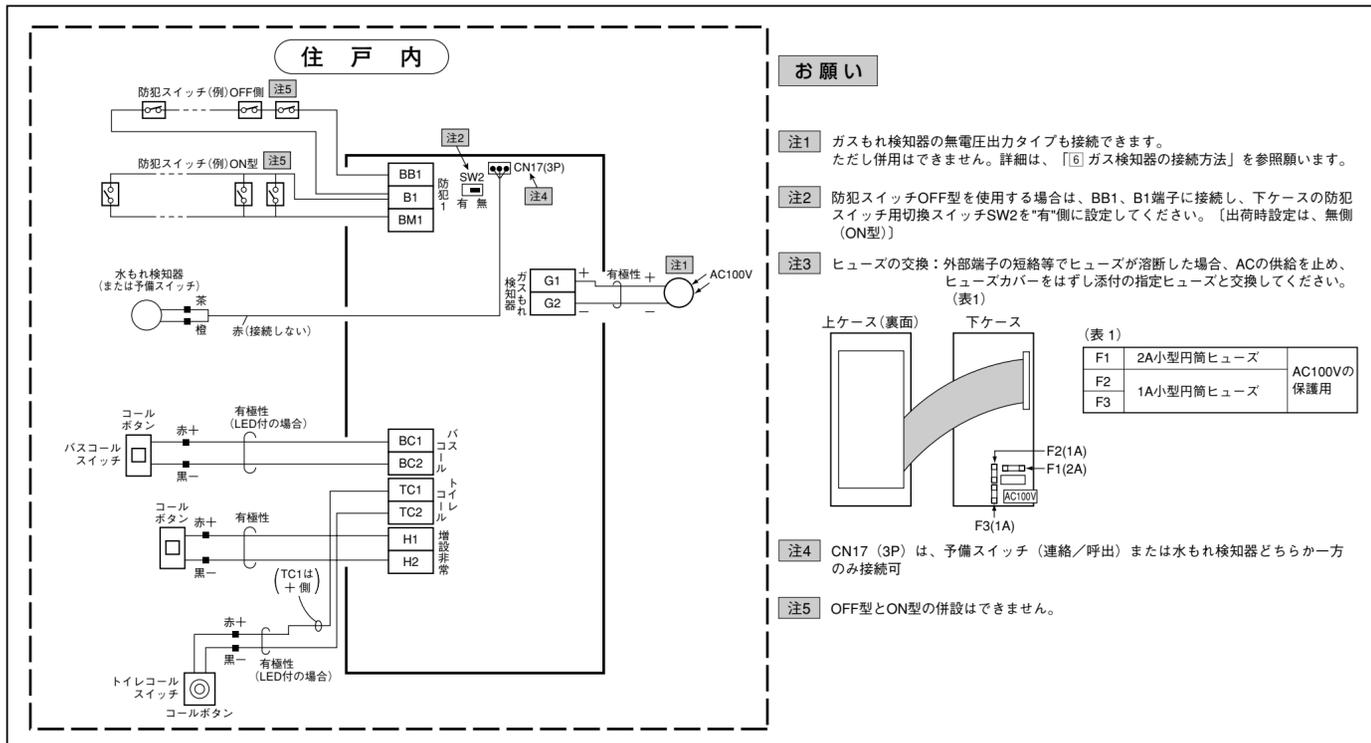
(注) No.1、No.3は、必ず左側にすること

お知らせ

※防犯1、ガスもれ検知器、バスコールスイッチ、水もれ検知器（または予備スイッチ）、トイレコール、増設非常の接続および設定については、裏面の「3 配線接続例」を参照願います

(注) AC100V接続端子 安全の為配線後はカバーを必ず取り付けること

### 3 配線接続例 各種センサーおよびコールボタンの接続方法



### 6 ガスマレ検知器の接続方法

**初期設定**

出荷時は無電圧タイプ側

パネルカバーの内側

有 ガスマレ検知器

無 ガスマレ検知器

「ガス検知器切換スイッチ」

本体に電源(AC100V)を印加しないで設定してください。

- パネルカバーをはずして「[9] 取付方法」を参照
- 「ガス検知器切換スイッチ」で接続するガス検知器のタイプ(有電圧出力/無電圧出力)側に設定する。
- 有電圧出力タイプの場合は、スイッチを上側に切換えます。
- ガス検知器を接続しない時はスイッチの操作はしないでください。(スイッチは下側のまま)
- 設定後はパネルカバーを付けてください。

**工事手順**

- 住戸の電源ブレーカーのOFFを確認する。
- 下図の接続方法に従いタイプに応じてガス検知器を接続する。
- ガス検知器にAC100Vを給電する。
- 本体にAC100Vを給電する。
- 有電圧出力タイプを接続した場合は断線警報が出ないことを確認すること。断線警報(“ピー、ピー、配線を確認してください”、ガスマレ灯点灯)が出る場合は
  - ガス検知器の故障
  - 検知器ヘッドの未装着
  - ガス検知器にAC100Vが給電されていない
  - ガス検知器と本体間の配線断線が考えられるので修復してください。

**接続方法**

**有電圧出力タイプ**

「検知器切換スイッチ」

上側に有 ガスマレ検知器

下側に無 ガスマレ検知器

AC100V

有電圧出力側

「検知器切換スイッチ」

下側のまま

有 ガスマレ検知器

無 ガスマレ検知器

無電圧出力側

出荷時

圧着端子等でたばねること(接触不良防止)

・1台しか接続できません。

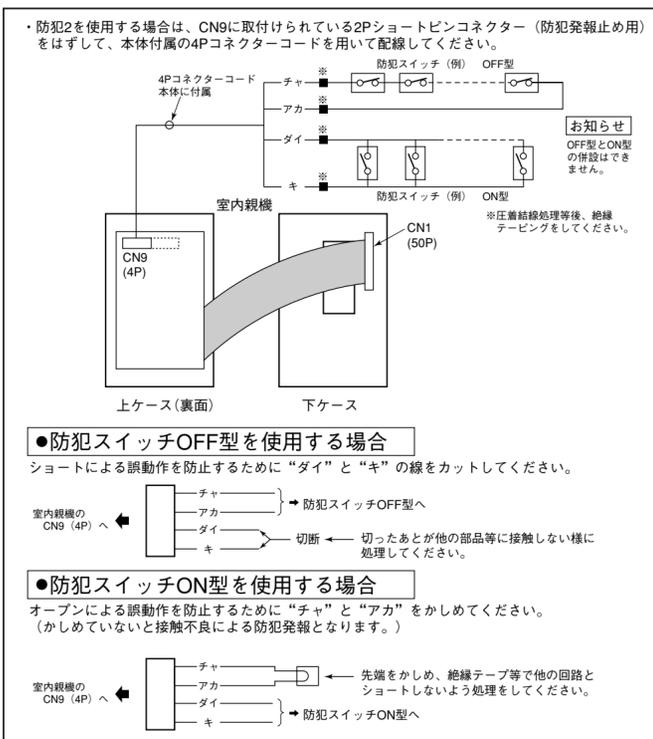
・検知器には極性があります。

・無電圧出力タイプと併用はできません。

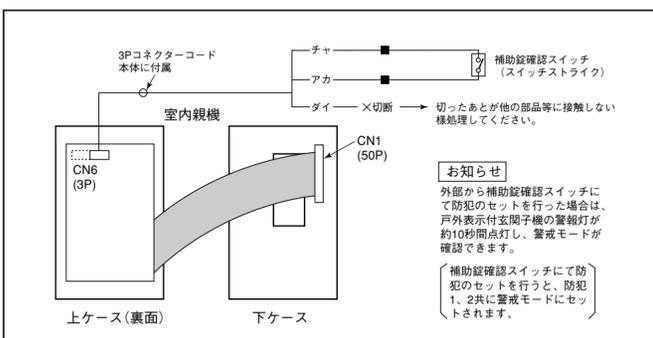
**検知器警報テスト**

- ガス検知器の付属用ガスまたはガスライターで検知器にガスを注入する。
- ガス検知器鳴動後も継続してガスを注入する。
- 約40秒後、本体から警報音、警報表示ランプが鳴動、点滅する。
- 本体鳴動後も継続してガスを注入する。
- 本体鳴動後約15秒後、戸外表示器(玄関子機)の警報音が鳴動、警報ランプが点滅することを確認する。

### 7 防犯2 接続方法



### 8 外部防犯接続方法



### 4 適応センサー一覧表

2002年4月現在

	品名	品番または機能	メーカー	備考
火災	定温式スポット型	遠隔試験機能付	ホーチキ(株)	消防予第220号対応
	差動式スポット型	〃	〃	〃
	光電式スポット型	〃	〃	〃
ガスマレ	無電圧出力端子付検知器	SH13827 無電圧出力タイプ SH5900	松下電工(株)製	検知器側出力 ・監視時 6V ・検知時 12V ・障害時 0V
	2段階有電圧出力端子付検知器	ヘッド SH13837 有電圧出力タイプ ベース SH5900	松下電工(株)製	
	3段階有電圧出力端子付検知器(不完全燃焼警報機能付)	SH13437V	松下電工(株)製	検知器側出力 ・監視時 6V ・検知時 12V ・不完全燃焼検知時 18V ・障害時 0V
		SC-800C	新コスモス(株)製	
		YS-800C YS-711C	矢崎電業(株)製	
	防犯1、2	防犯スイッチ	OFF型 EK39, EK49, EK59 ON型 EK35B1	松下電工(株)製
補助錠確認スイッチ		補助錠: U9DA-1 スイッチストライク: DA-C	美和ロック(株)製	
増設非常	非常押ボタン	JEC-B-119K-P(埋込型) WN4500(埋込型)	神保電器(株)製 松下電工(株)製	
	コールボタン	HB-60B-P(LEDナシ) HB-60LB-P(LEDアリ) HB-50B-P(LEDナシ) HB-50LB-P(LEDアリ) HB-50L-P(LEDアリ) HB-50LP-P(LEDアリ) (ミニタイプ)	ロックスイッチ 神保電器(株)製	
●バスコール ●トイレコール ●2 ●予備スイッチ(連絡/呼出)の場合はLEDナシタイプのみ(ミニタイプ)であること	バスコール	HB-60B-P(LEDナシ) HB-60LB-P(LEDアリ) HB-50B-P(LEDナシ) HB-50LB-P(LEDアリ) HB-50L-P(LEDアリ) HB-50LP-P(LEDアリ) (ミニタイプ)	ロックスイッチ	
	トイレコール	HB-60B-P(LEDナシ) HB-60LB-P(LEDアリ) HB-50B-P(LEDナシ) HB-50LB-P(LEDアリ) HB-50L-P(LEDアリ) HB-50LP-P(LEDアリ) (ミニタイプ)	ノンロックスイッチ	
●2 ●予備スイッチ(水もれの場合)	水もれ検知器	PS-1R (最大3台接続可能) PS-2 (最大6台接続可能)	住友スリーエム(株)	
	遠隔試験中継器	CPQ-2	ホーチキ(株)	※3 共同住宅用自火報設備対応の場合
自火報設備	住棟受信機	RPQ-「 J RPO-「 J HGO-「 J	〃	※3

### 5 許容配線距離

線種	配線数	端子名	0.9φ	1.2φ	許容抵抗ループ	備考	
本体 ～各センサ および機器	遠隔試験中継器	8	ST, SJ SL, SC FV, C, KP, KPC	5m	50m	10Ω	
				125m		10Ω	・有電圧タイプは1個のみ ・有電圧タイプと無電圧タイプの併用は不可
	ガス検知器	2	G1 G2	125m		10Ω	
				250m		20Ω	防犯スイッチの内部抵抗(約1Ω/1個当たり)含む ※2
	トイレコール	2	TC1 TC2	250m		20Ω	
				250m		100Ω	
	※1 防犯スイッチ	2	BB1 BM	250m		100Ω	
				250m		10Ω	耐熱電線 ・1個のみ
	補助音響装置(VL-862W)	2	BZ1 BZ2	125m		10Ω	
				250m		20Ω	本体に2Pコネクター付属
バスコール	2	CN14 (2P) コネクターより	250m		20Ω		
			250m		20Ω	本体に3Pコネクター付属	
予備	2	CN17 (3P) コネクターより	250m		20Ω		
			250m		20Ω		
本体 ～戸外表示付 玄関子機	戸外表示付 玄関子機 (VL-569HA) (VL-568KHA他)	4	D1 D2 DL DF	250m		20Ω	耐熱電線 ・取付ボルトは、大型又は中型四角アウトレットボックスH54深型

※1・・・防犯機能が実装している機種(本体パネルに防犯のボタンがある場合)のみ可能。

※2・・・許容抵抗値は(防犯の端子)として動作可能な許容抵抗を記載しています。〔防犯の端子〕に接続の防犯スイッチの内部抵抗(約1Ω/個)に接続個数を換算し、さらに接続線のループ抵抗を加えた抵抗値がループ100Ω以下になるようにして下さい。

※3・・・防犯スイッチとして、防犯キースイッチ(EK-202、EK-203)は接続不可。

**お願い**

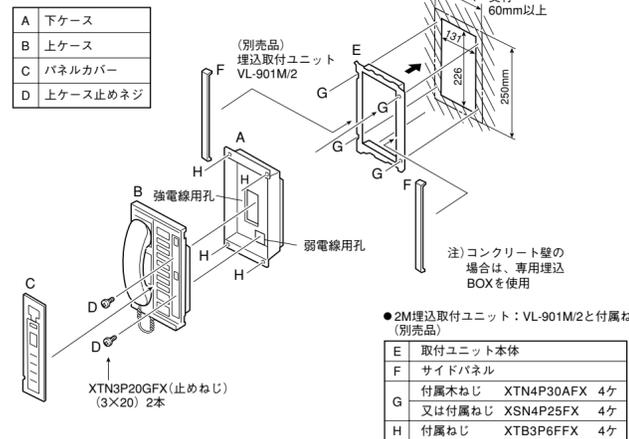
※1 防犯スイッチのOFF型を使用する場合は、下ケースのSW2を“有”側に設定して下さい。(出荷時設定は“無”側)

※2 予備スイッチ(CN17コネクター端子)は、水もれ・連絡/呼出の2つのうち1つを下表のように選択して下さい。

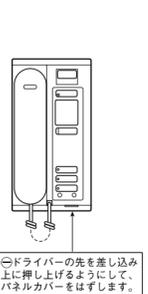
施工設定スイッチ番目	水もれ	連絡・呼出	施工設定スイッチについては、裏面の「[1] 配線接続例」を参照願います。
警報音	左側(出荷時)	右側	
	ピコ、ピコ「水もれです」	ボーン、ボーン	

### 9 取付方法

#### ●本体部



#### パネルカバーのはずし方



#### 付属品について

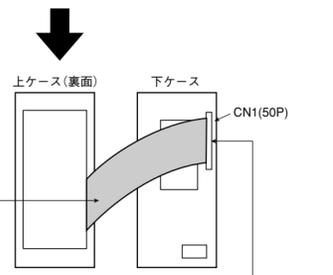
品名	員数	備考	
1Aヒューズ(TSC 1A X9)	2		
2Aヒューズ(TSC 2A X9)	1		
本体部(上ケース)止めネジ(XTN3P20GFX)	2		
接続出力アダプター	1		
ドアホン着信時接続出力用コード	2P (緑色 緑、青)	1	
水もれ検知器または予備スイッチ用コード	3P (緑色 茶、赤、橙)	1	コネクター種類
防犯2接続用コード	4P (緑色 茶、赤、橙、黄)	1	※1
外部防犯接続用コード	3P (緑色 茶、赤、橙)	1	コネクター種類
ハンドセットコード	1		
取扱注意ラベル	1		
火災感知器終端抵抗(3.3KΩ、1W)	1	※2	

※1・・・VG-M3710SGBのみ

※2・・・遠隔試験中継器を使用する時は未使用

**お願い**

接続線は、よじれないようにしてください。



#### コネクターの接続手順 [CN1 (50P)]

